2022年度 秋 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL54822B21）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タンザニア	H113 作業療法士	20～45歳のみ	個別	交替 7代目	2年	・2023/3・2023/4・2024/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

保健省(ザンジバル)

2）配属機関名（日本語）

ムナジモジャ病院

3）任地（ ザンジバル ） JICA事務所の所在地（ ダルエスサラーム市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 船+徒歩 で 約 2.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

1955年に設立されたザンジバル(ウングジャ島)で唯一の国立総合病院で、入院外来部門(一般内科、外科、整形外科、神経内科、産婦人科、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、歯科)、臨床検査部門、鍼灸部門、リハビリテーション部門(作業療法、理学療法含む)などで構成されている。ベッド数は約630床、医師180名、看護師約560名が勤務する。ハード面を中心に欧州や米国からの援助を受け、海外からの医療従事者や研修生も受け入れている。これまで理学療法士のJICA海外協力隊が派遣されてた実績がある。病院の詳細はHPからも確認できる。http://mmh.go.tz/

【要請概要】

1）要請理由・背景

リハビリテーション部門は2週間ごとの県立病院への巡回も行っている。作業療法科への平均外来患者数は1日20名程度。脳性麻痺、自閉症、心身障害、脳卒中などを患った患者が多いとのことである。作業療法士不足により対応が追い付かない日もあり、必要なサービスを提供するためJICA海外協力隊の要請に至った。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

作業療法科の同僚と協働し、以下の業務に取り組む
1. 外来および入院患者に対する作業療法の提供
2. 自助具等福祉用具の紹介・練習
3. 同僚への助言等

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

作業療法室、マット、おもちゃ(多数)、滑り台、椅子と机(子供用)、バランスボール、滑り台、歩行補助具など

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
作業療法士3名(20～50歳、経験2年～20年)

活動対象者:
作業療法科を訪れる患者(脳性麻痺、自閉症、心身障害、脳卒中などの症状、病歴がある方)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
スワヒリ語	スワヒリ語	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（作業療法士）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（実務経験）3年以上　備考：業務に必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）　気温：（20～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

タンザニア赴任後の研修でスワヒリ語を学習します。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.